

2011年6月議会報告



政党助成金を廃止し、東日本大震災被災者救援に充てることを求める意見書可決

一、政党助成金の廃止を！

広陵町議会（定数14、欠員2）は、17日、「政党助成金を廃止し、東日本大震災被災者救援に充てることを求める意見書」を賛成多数（共産党、民主党、保守系無所属の6人が賛成）で可決しました。

公明党山田光春・山村両議員、青木議員は反対。2名は棄権しました

☆ 同意見書は政党的財政の主要な部分が公費によって賄われている現状は、政党が国民から遊離し、国民の政治離れを作り出している。「国民の多くが貧困に苦しんでいるときに、政党が税金を食いつぶすのは犯罪的ですらあり、多くの被災者を思うとき、ますますその念を強く持つ」として政党助成金に依存する日本共産党以外の党を厳しく批判し、「廃止の方向を明確に」打ち出すよう求めています。

被災者の苦しみを考えるなら政党助成金を廃止し、被災者支援・復興・復興に回すべきです

☆ 東日本大震災から4ヶ月、被災者の苦しみをよそにも政党助成金

が交付されています。その額は年間320億円、制度開始から15年で5038億円の巨額にのぼっています。

☆ 震災・原発事故の復興・復興にはいくらかかるとはかわからないと言われている時、復興・復興の先頭に立つべき政党が、税金を「濡れ手で粟」の分け取りをするなど許されることではありませぬ。このような制度は即刻廃止すべきです。

日本共産党は一貫して受け取っていません。

二、危険な原発からの撤退を断然し、計画的に自然エネルギーに切り替えよう！

過酷事故が起これば人間がコントロールするすべがない危険な原発から撤退し、原発をゼロにする期限を決めたプログラムを作ることを求める意見書（脱原発方針の確立を求める意見書・共産党提案）が全会一致で可決されました。

自然エネルギーの潜在能力は大きく（今の日本の原発の40倍以上と推定・環境省など）、自然エネルギーで発電した電力の全量を「固定価格で買取らせる制度」の導入や電力会社による地域独占体制を改め電力の「地産地消体制」を作ること、エネルギー浪費社会から低エネルギー社会へ誘導するなど国レベルでの政策の転換・誘導を行うことにより原発からの撤退は十分可能です。

四、「地域公共交通システム検討特別委員会」の設置

「公共交通特別委員会」では、昨年の住民説明会で約束していた「全住民対象のアンケート調査」を町は反古にしており、このままでは机上の計画で失敗が危惧されるため、議会が責任を

水は110円）であり、県水100%にすれば直ちに料金値上げが迫られます。この比率を今後どうするか、広陵町の浄水施設の更新・人材確保をどうするかなどを引き続き審議します。八尾議員が副委員長をつとめます。

五、社会福祉協議会（社協）の賠償金に関する決議

平成21年の町長選挙で社協の元臨時職員I氏が、休暇をとって相手候補の応援をしたことで解雇された問題で、去る3月8日、奈良地裁で、

- 日本共産党提案の2本の意見書を可決！
- 「政党助成金を廃止し、東日本大震災被災者救援に充てることを求める意見書」
- 「脱原発方針の確立を求める意見書」
- その他採択された決議
- 「水道事業特別委員会」「公共交通特別委員会」の設置を求める決議
- 「広陵町社会福祉協議会の予算から裁判賠償金（222万円）を支出しないことを求める」決議を採択

「社協会長である平岡町長が立場を利用して解雇権を乱用したもの」との判決が下り、222万円の賠償が命じられました。

この不当解雇は、平岡町長が、勝手に行ったことであり、賠償金は、平岡町長が全額負担するのが当然で、年間1千万円の税金を投入している社協の会計から支出しないことを求めたものです。

こんにちは日本共産党です

広陵民報

2011（平成23）年7月-015

発行：日本共産党広陵支部
町会議員：八尾 春雄 Tel.0745-60-0972
メールアドレス：snkb30217@hera.eonet.ne.jp

町会議員：山田みつよ Tel.0745-55-7003
メールアドレス：yamada.mituyo@beige.plala.or.jp

平成23年分政党助成金交付決定額

民主党	168億2588万円
自由民主党	101億1468万円
公明党	22億7534万円
みんなの党	11億1630万円
社会民主党	7億6230万円
国民新党	3億9571万円
たちあがれ日本	1億9659万円
新党日本	1億3574万円
新党改革	1億1941万円
合計	319億4199万円
日本共産党	政党助成金の撤廃を主張し、受け取らず

総務省発表資料より（千円以下切り捨て）

三、「水道事業に関する検討特別委員会」の設置

「水道事業特別委員会」では、県水75%・自給水25%の比率をどうするかを検討して来ましたが、県水は1mあたり140円と高額（町の自己



今井光子県政事務所（兼）日本共産党箸尾事務所を大字萱野に開設しました！

これまで馬見北1丁目にお借りしていましたが、家主様のご都合があり5月から萱野に引っ越しています。北葛城郡4町が選挙区でもあり、近鉄箸尾駅すぐのところで便利がよくなりました。住まいは引き続き馬見北3丁目です。

今後ともよろしく願いいたします。

設置場所：広陵町大字萱野 728-6
☎ 0745-60-4070
<留守の場合、八尾議員携帯に転送されます>

日本共産党議員団の6月議会一般質問と町長・理事者答弁



八尾 春雄 議員 一般質問

1. 自治会が申請中の地区計画制定の促進を求める

特に馬見北5丁目については、町原案を示しながら、3年6カ月を経過してまだ地区計画が制定されていない。住民はほ



(答弁)町長・理事者

馬見南3丁目地区計画が成立し、他の地区でも取り組んでいるが、馬見北5丁目については、自治会から進捗状況と今後

とんどが町原案に賛成しており、町は早く決断して手続きを進めて頂きたい。

の方針について住民説明会を開くよう求められている。

2. 町が補助金を出している団体の選挙での特定候補支援は問題

消防団報酬1090万円、区長自治会長会報償費687万円、老人クラブ補助金360万円、婦人会補助金26万円等が町から支出されている。

その団体推薦で特定候補の応援をするのは、公正中立な選挙の妨げになる

上、個人の選挙の自由を奪うものだ。町幹部が一体となっているところもある。政治的立場を超えて協力し、親睦と交流を旨とする各団体の性格からはずれ亀裂を生んでいく。地位利用も疑われる。

(答弁)町長・理事者

たとえば消防団長が立場を利用して団員に投票を求めることは地位利用にあたり禁止されている。その団体が町の補助を受けているかどうかとは関係がない。へ到底納得できない答

弁であるため引き続き追及することをその場で通告しました。▽

3. 大字中・笠の産廃処理施設計画は中止を求めよ

両地区で心配の声が上がっている。周辺住民の同意がない場合はこの施設は建てられないのではないかと。計画している源開発(株)が他町で周辺住民とトラブルになっていないか等町が事前に確認してほしい。大字中の計画地の隣地は衛生上の問題

は死活問題と言っておられる。(答弁)町長・理事者

地域のご迷惑にならないようにしていただく。大字区長よりご相談も受けているが、周辺同意がなければ建てられないのが原則だ。源開発(株)は他の場所の問題があると承知しており慎重に対応したい。

その他 第四次総合計画策定に関する件、介護保険の認定に関する件

です。



4. 中学校教科書の公正な選択を求める

今年度は来年度からの4年間使用する教科書を決める年です。6月17日から7月15日まで図書館で各社の教科書が展示されていますが、自由社と育鵬社の歴史、公民教科書は、実在しない神武天皇を初代天皇として天皇の系図まで載せたり、他国を侵略した太平洋戦争を「自存自衛の戦争」であ

ったと美化しています。また、天皇主権であった大日本帝国憲法や忠君愛国をうたった教育勅語を美化し、国民主権、基本的人権の尊重を明記した日本国憲法をアメリカの押し付け憲法と描いて改憲を誘導する非常に偏向した内容となっています。こんな教科書を決して子ども達の手に渡さないよう、公正な教科書選択を要請しました。教育長は、「公正、中立の立場で選択します」と答弁しました。

その他 放射能測定体制の強化を要望



山田みつよ議員 一般質問

1. 地デジ化で、テレビ難民が出ないよう町に対策を要求

7月24日に迫った地デジへの切り替えて、テレビを見られなくなる人が出る心が心配されます。町内での地デジ切り替え未実施の実態をつかみ、テレビ難民を出さない

2. 町の公共交通整備計画について改善を要求

公共交通の整備・充実が、高齢者はじめ多くの町民が希望しています。しかし、町が計画している案では、ルートが長

3. 中学校給食の早期実現を要求

毎回の議会で一貫して中学校給食の実施を求めてきましたが、この6月議会でも重ねて早期実施を要求しました。広陵町

の保護者の間にも中学校給食の早期実現を求める声が上がっています。安田教育長は、「これまで弁当を基本にするという調査で中学3年生365人中、給食が良い119人、弁当が良い200人、半数以上が親の弁当を望んでいる」と答弁しましたが、保護者の回答については触れませんでした。中学生は、必ずしも栄養バランスまで考えておらず、好きなものだけ入っている親の弁当がいいと答えていることも考えられます。むしろ、119人(33%)が給食がいいと回答していることを重く受け止めるべき

今年度は来年度からの4年間使用する教科書を決める年です。6月17日から7月15日まで図書館で各社の教科書が展示されていますが、自由社と育鵬社の歴史、公民教科書は、実在しない神武天皇を初代天皇として天皇の系図まで載せたり、他国を侵略した太平洋戦争を「自存自衛の戦争」であ

ったと美化しています。また、天皇主権であった大日本帝国憲法や忠君愛国をうたった教育勅語を美化し、国民主権、基本的人権の尊重を明記した日本国憲法をアメリカの押し付け憲法と描いて改憲を誘導する非常に偏向した内容となっています。こんな教科書を決して子ども達の手に渡さないよう、公正な教科書選択を要請しました。教育長は、「公正、中立の立場で選択します」と答弁しました。

意見書の賛否(賛成:○ 反対:× 退席=棄権) 敬称略

Table with 14 columns (Council members) and 4 rows (Agenda items). Columns include 八尾春雄, 山田みつよ, 山田, 山村, 坂口, 竹村, 青木, 吉田, 笹井, 長濱, 八代, 松浦, and 採決結果. Rows include 1. 政党助成金廃止・被災者救援に充てる意見書, 2. 脱原発方針の確立, 3. 水道事業特別委員会・公共交通特別委員会設置, 4. 広陵町協予算から裁判賠償金222万円を支出しないことを求める決議.